

1 事業概要

事務事業名	中学校ICT教育推進事業	課名	学校教育課	事業No.	288	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H29	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む		
	分野別計画					
	法令・例規等					
事業目的	対象	中学校				
	意図	情報通信技術活用教育（ICT教育）を推進するための環境を整備することで、飯田市固有の教育課題の解決、分かりやすい授業（授業改善）及び学力向上を図ります。				

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	30年度取組	1 モデル3校区（竜東中学校区、旭ヶ丘中学校区、遠山中学校区の中学校計3校）で、各校固有の教育課題解決に向け、ICTを活用した実証研究を実施しました。 2 モデル3校区以外の校区で学校ネットワークを整備し、通信環境の高速化、Wi-Fi化、セキュリティ強化を実施するとともに、ICT機器やデジタル教材を導入し、ICTを活用した授業づくりを推進しました。 3 ICT教育担当の教育指導主事・教育支援指導主事を配置し、ICT教育の支援や教員の指導力向上に取り組みました。 4 校長会主導委員会と連携し、ICTを活用した授業づくりに関する実践事例集を作成し、全校に配布しました。	ICT支援員賃金
教育アドバイザー旅費			5
消耗品費			436
端末修繕費			119
システム保守業務委託料			130
学校ネットワークシステム改修費			38,606
事務用機器・ICT機器等使用料			26,233
教育備品購入費			615
下伊那教育会情報視聴覚委員会負担金			707
その他の経費			0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	ICT教育実証研究実施校数	校	0	3	3		
	ICT教育支援員の配置	人		3	3		
	ICT教育実践校	校			6		

30年度決算(千円)	予算額	83,861	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	74,084	(国) 地域公共ネットワーク等強じん化事業費補助金(1/2) 5,992千円				
	財源の状況	国庫支出金	9,731	(国) 地方創生推進交付金(1/2) 3,739千円			
		県支出金	0	(そ) 中学校寄附金 626千円			
		地方債	0	(そ) ふるさと寄附金 2,300千円			
		その他	2,926				
一般財源	61,427						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	13	1	83,152	73,377	情報通信技術活用教育推進事業費
2	1	10	3	2	13	2	709	707	視聴覚教育費
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> モデル校における実証研究を、発展的、継続的に実施していくことが必要です。 モデル校における実証研究の成果等を、モデル校以外の学校へも波及、展開していく必要があります。 全校へのICT機器等の導入を進めるなか、先生方が日常的にICTを活用した教育活動が実施できるよう、指導力の向上につながる学習会や、ICT機器等の不具合に迅速に対応できる支援体制が必要です。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> モデル校における実証研究の深化に向けて、研究授業等の実施や、教育指導主事等による個別支援を行います。 モデル校における教育活動や成果等を市内全校に定期的に発信するとともに、モデル校以外のICT教育を支援するため、校内研修支援や担当者研修が必要です。また、機器等のトラブルに迅速に対応できるヘルプデスク機能の強化が必要です。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> モデル校と連携し、研究授業や公開授業を実施するとともに、成果等を他校に広く発信します。 教員の指導力向上に向け、各校の課題や要望を踏まえた上で、校内研修支援やICT担当者研修会を実施します。 ICT機器や教材を計画的に導入するとともに、納入業者や管理業者と連携しトラブル等に迅速に対応します。